

なな しょう せい かつ 七 小 の 生 活

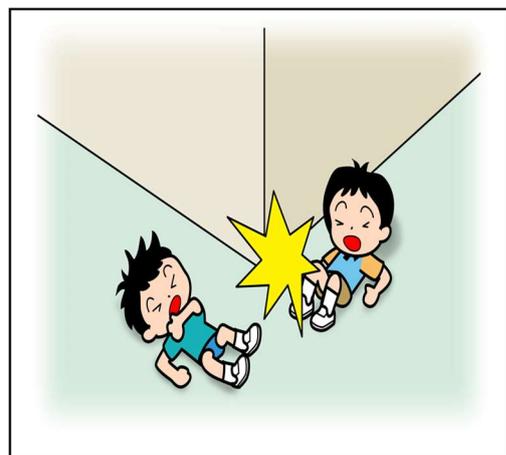
令和2年 11月17日
清瀬市立清瀬第七小学校
校長 鈴木 竜二
生活指導部

11月の安全目標

がっこう なか きけん ぼしょ かんが
学校の中の危険な場所について考えよう

であ がしら 【出会い頭】

ななしょう いちばんおお けが であ がしら
七小で一番多い怪我は、出会い頭での
けが であ がしら ろうか かど さき
怪我です。出会い頭とは、廊下の角など先が
み 見えなところで、急にぶつかることをい
ます。廊下を歩いていて、曲がる時は、前
から人が来るかもしれないと思いながら歩き
ましょう。走るのは、とても危険です。絶対に走らないようにしまし
ょう。



ひと め い ばしょ 【人の目が行かない場所】

ひと め い なに とし きづ
人の目が行かないところは、何かあった時に、気付いてもらえない
かのうせい 可能性があり、とても危険です。そのため、七小では、校舎の裏に
こども だけで行ってもいけない約束になっています。また、プールの
わき 脇やたいいくそうこ うし 体育倉庫の後ろも、人の目が行かない場所です。
やす じかん あそ 休み時間に遊ぶときは、校舎からよく見える校庭で遊ぶようにしま
しょう。

11月から夕焼けチャイムが4時5分になっています。